



# 2022年 KECセミナー

## 『カーボンニュートラル社会実現に向けた日本の挑戦』 ～未来を切り開くエネルギー・環境イノベーション～

近年国内外を問わず気象災害が多発し、地球温暖化対策は人類の最重要課題の一つとなっています。政府によるカーボンニュートラル宣言も行われ、その取組みは活発化していますが、実現には産学官の連携やイノベーションと共に、一般市民の意識や行動の変化が重要となります。今回のセミナーでは、エネルギーシステム、水素の利活用、二酸化炭素の再資源化について、各分野の第一線でご活躍の方々を講師にお迎えし、ご講演いただきます。

<b>日時</b>	<b>2022年7月8日[金]</b> 13:00～17:00	<b>開催場所</b>	<b>Zoomによるオンライン</b> (全国どこからでも参加可能)
<b>主催</b>	一般社団法人 KEC関西電子工業振興センター	<b>参加費</b> (消費税込)	会員/後援・協賛 : <b>5,000円</b> 非会員 : <b>7,000円</b>

### プログラム

<b>13:00</b>	<b>開催の挨拶</b> KECセミナー企画ワーキンググループ 主査 佐藤 和郎
<b>13:05</b> ～ <b>14:05</b>	<b>[基調講演]</b> <b>都市のカーボンニュートラル化</b> 大阪大学 大学院工学研究科 環境・エネルギー工学専攻 教授 下田 吉之 氏 2050年カーボンニュートラル社会を目指す上で、民生部門および運輸旅客部門のカーボンニュートラルの舞台となる都市での取組みは、一般市民にカーボンニュートラルを「自分事」にしてもらうためにも重要な課題である。講演ではその重要性及び事例について述べる。
<b>14:10</b> ～ <b>15:00</b>	<b>カーボンニュートラルを目指すエネルギーシステムの課題と電力グリッドの役割</b> 東京電力パワーグリッド株式会社 取締役副社長 岡本 浩 氏 我が国が目指す2050年カーボンニュートラルの達成には、エネルギーの需要と供給両面での転換を必要とする。我が国における需給構造変革に向けた課題を展望し、大きく変化する需給をつなぐ電力グリッドの役割と取組みを紹介する。
----- 休憩 (15分) -----	
<b>15:15</b> ～ <b>16:05</b>	<b>水素エネルギー社会に向けた岩谷産業の取組み</b> 岩谷産業株式会社 岩谷水素技術研究所 水素技術研究開発担当 部長 辻上 博司 氏 岩谷産業では、水素を究極のクリーンエネルギーとして捉え、水素の利活用を通してカーボンニュートラル社会の実現を目指している。水素の製造、輸送、貯蔵、利用までのサプライチェーンのすべてを自社グループで担うための取組みなどについて紹介する。
<b>16:10</b> ～ <b>17:00</b>	<b>二酸化炭素の再資源化の意義と手法、その動向と早大の取組み</b> 早稲田大学 先進理工学研究科 教授 関根 泰 氏 二酸化炭素を再度資源化することはエネルギー的には損失しか無い。しかし既存のインフラ・アセットを最大限利用できる点で便益の面からは非常に重要な技術となる。なぜ二酸化炭素を再資源化する必要性があるのか、その手法、現在の動向をまとめ、我々のこれに対する取組みも交えて紹介する。

※プログラムは、事情により変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

<b>後援</b>	近畿経済産業局 地方独立行政法人大阪産業技術研究所 国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO)関西支部
<b>協賛</b>	一般社団法人大阪府技術協会 公益社団法人日本表面真空学会 関西支部 センシング技術応用研究会 新無機膜研究会 ニューセラミックス懇話会 株式会社島津製作所 パナソニックホールディングス株式会社 ホシデン株式会社 株式会社村田製作所

#### 問い合わせ先

一般社団法人KEC関西電子工業振興センター  
専門委員会推進部 事務局 内橋 健二

〒619-0237 京都府相楽郡精華町光台3丁目2番地2  
TEL 0774-29-9041/FAX 0774-93-4564  
E-mail publication01@kec.jp

# お申込み要領

## 定員

先着 **100**名

## 申込締切

2022年6月16日[木]（定員になり次第募集を締め切ります）

## 申込方法

KECウェブサイトの案内ページ (<https://www.kec.jp/seminar/kec22/>) の“お申込みフォーム”からお申込みください。  
お申込み完了後、ご登録メールアドレスに自動返信メールが送信されます。お申込み内容をご確認ください。ご入力いただいたメールアドレスに誤りがあると自動返信メールが届きません。届かない場合はお問い合わせまでご連絡ください。  
協賛団体会員でのお申込みの場合、「協賛団体名」宛てに請求書を発行・送付いたします。会社名・所属部署名をご入力いただいても請求書・送付先に記載されません。KEC会員は「会員」でお申込みください。

## 送金方法

申込締切後、請求書を送付いたします。  
6月30日[木]までに請求書記載の指定銀行口座に参加費をお振込みください。  
振込手数料はお客様ご負担でお願いいたします。

## テキスト

本セミナーのテキストはPDFにて配付します。製本テキストの配付はございません。  
テキストダウンロード専用ページのURLをメールにてご連絡いたします。  
必要に応じて各自テキストをダウンロードしてください。

## 参加方法

参加証等は発行していません。  
開講日の前日までに、聴講用URLが記載された案内メールを送信いたします。  
セミナー開催日時に、聴講用URLよりログインいただき、ご参加ください。

## 問合せ先

一般社団法人KEC関西電子工業振興センター 専門委員会推進部 事務局 内橋 健二  
〒619-0237 京都府相楽郡精華町光台3丁目2番地2  
TEL: 0774-29-9041 / FAX: 0774-93-4564 / E-mail: publication01@kec.jp

## 開催にあたっての注意事項

- ※ 新型コロナウイルス感染拡大の影響及び感染防止の観点から、やむを得ず講演内容や配信方法を変更、あるいは、急きょ配信を中止する場合がございます。あらかじめご了承ください。
- ※ セミナー・講座の記録行為（録音・録画・スクリーンショット・撮影）、講演内容の転用、聴講用URLの無断共有、チャットでの誹謗中傷、参加者の情報共有は固く禁止いたします。誓約いただける方のみご参加いただけます。
- ※ 参加申込済みのお客様以外のご参加はお断りいたします。
- ※ 聴講には、パソコン等の情報端末とインターネット環境が必要です。インターネットの回線速度及びパソコンの動作検証についてはお客様にてお願いいたします。  
お申込み前に、当日使用する端末と場所で <https://zoom.us/test> にアクセスし動作確認テストを行ってください。  
回線やパソコンの不具合により、万一聴講ができない場合、後日の再開催やオンデマンド配信等の対応はしておりません。
- ※ Zoomアプリでの聴講を推奨いたします。Zoomアプリは最新版をお使いください。Zoomアプリが利用できない場合は、ウェブブラウザからでも聴講が可能です。ただし、複数端末での聴講は認めておりません。
- ※ お客様のご都合によるキャンセルは原則としてお受けしておりません。
- ※ 支払期日（振込連絡回答期限）までにご入金またはご連絡がない場合、PDFテキストのダウンロードに関するご連絡が遅延する場合がございます。あらかじめご了承ください。

お申込みはこちら

<https://www.kec.jp/seminar/kec22/>